

愛媛

※2022 年春実施の全国公立高校入試情報は、2021 年 12 月 7 日現在によるものです。

1. 日程

[推薦入学者選抜]

○面接等

2/4

○内定通知

2/9～10

[一般入学者選抜]

●学力検査

3/3～4

○面接等

3/4

○合格者発表

3/18

2. 学力検査

[一般入学者選抜]

国語：一般の問題 45 分＋作文 25 分・50 点

数学：50 分・50 点

英語：60 分・50 点

理科：50 分・50 点

社会：50 分・50 点

<250 点満点>

※一部で傾斜配点を実施することができる。→「備考」参照。

○英語聞き取りあり(例年)

○国語課題作文あり

3. 調査書

[評定の記載方法]

○1 年…5 段階(絶対評価)

○2 年…5 段階(絶対評価)

○3 年…5 段階(絶対評価)

[調査書点の算出方法]

9 教科×5 段階×3 学年＝135 点

<135 点満点>

4. 合否判定

[調査書と学力検査の比重]

高校により異なる。

[判定方法]

両順位重複方式

○第1選抜…調査書点の上位から定員90%程度までで、調査書の記録並びに面接及び実技テストの結果が良好な者について、学力検査点の上位から定員の70%程度までの者を合格とする。農・工・商・水産学科、理数科、国際文理科では、第1志望の者を対象とする。

○第2選抜…次のA～Cをもとに、定員の残り30%程度の合格者を判定する。(A+B+C=500点。A～Cのそれぞれの比率は、合計が10になるように各高校・学科で設定。) 農・工・商・水産学科、理数科、国際文理科では、第2志望の者も対象とする。

A…学力検査点(比率は3～6)

B…調査書点(比率は2～4)

C…調査書の学習の記録以外の記録や面接および実技テストの得点(比率は2～4)

5. 推薦入学等

■推薦入学者選抜

全高校・全学科で実施。

自己アピール書を提出。

[検査内容]

面接・集団討論のうちから少なくとも1つ、作文・小論文のうちから少なくとも1つ、合わせて2つ以上。

工業に関するデザイン科では実技テスト(30分)を実施。

[定員に対する比率]

○普通科、理数科、国際文理科…5～15%程度

○職業教育を主とする学科、総合学科…20～30%程度

※全国募集を実施する学科は、上記とは別枠で「県外推薦入学者募集」を行うことができる。→「備考」参照。

6. 備考

一般入学者選抜で、全員に面接を実施。

今治工業の繊維デザイン科、松山南の砥部分校デザイン科(当該学科を第2志望とする者を含む)では実技テスト(30分)を実施。

※農・工・商・水産の各学科に属する小学科について、国際文理科(国際文理国際科と国際文理理数科)について、理数科・国際文理科と普通科については、くくり募集ができる。

※農・工・商・水産学科の同一校内で二つの小学科を志望する場合と、理数科・国際文理科に出願し普通科を第2志望とする場合以外は、二つ以上の学科に出願できない。

※海外帰国生徒等としての扱いを希望する場合は、海外帰国生徒等取扱措置願を志願先高等学校長に提出。

※県外からの入学志願者は入学志願理由書を提出。

※追検査

新型コロナウイルス感染症に感染または感染疑いにより、一般入学者選抜の学力検査等の全部または一部を欠席した入学志願者に対して、欠席した検査教科の学力検査・面接等の追検査を実施する。

日程…学力検査・面接・実技テスト：3/16

（予備日…3/18：受検者が多い場合は、面接・実技テストを実施）

[全国募集実施校]

今治西の伯方分校、今治北の大三島分校、弓削、川之江、松山北の中島分校、上浮穴、内子の小田分校、長浜、三崎、宇和の三瓶分校、野村、宇和島東の津島分校、北宇和、北宇和の三間分校

[学力検査の傾斜配点を実施できる学科]

○理数科・・・数，理 $\times 1.5$

○総合学科・・・5教科の中で得点の高い2教科 $\times 1.5$

※両学科とも 300 点満点となる。